

朝の挨拶をしましょう。桜っ子の皆さん、おはようございます。  
そして、年が明けて10日ほど経ってしまいましたが、今年初めての顔合わせですので、改めて新年の挨拶をしましょう。桜っ子の皆さん、「明けまして おめでとうございます。」

2023年が、始まりました。6年生の皆さんは、卒業まで、あと登校する日は、今日を入れてちょうど50日です。3学期は、本当にあっという間です。1日1日を大切に過ごして、残り少ない小学校生活を大いに楽しむとともに、カッコいい先輩として、桜っ子全員の「目指すべき姿」となり、胸を張ってこの桜川小を巣立っていけるよう、がんばってください。

1年生から5年生の皆さんも、春には1つずつ学年が上がります。この3学期は、その準備のための大切な学期です。1日1日を大切に、笑顔いっぱい頑張ってください。

さて、新しい年を迎えて、皆さん一人一人、何か目標を立てたことと思います。先ほど、2年生の さんが、3学期に頑張りたいこと（そうじ、朝マラソン）について、素晴らしい発表をしてくれましたね。一人一人が立てた目標を達成できるよう、全力で頑張ってください。目標達成に向けて頑張る姿を、全力で応援したいと思います。

新年にあたり、校長先生も目標を立てました。一つは自分自身について、もう一つは桜川小学校についてです。

「自分自身についての目標」は、「本をたくさん読むこと」と「マラソン」です。

特に、マラソンでは、今年中にはハーフマラソン（20kmちょっとの距離のマラソンです）の大会にチャレンジできるよう、目標に向かって頑張っていきたいと思います。

そして、もう一つの「桜川小学校についての目標」ですが・・・、それは、『桜っ子一人一人が自分の夢を持ち、それに向けて頑張る学校』にすることです。この『夢』というのは、夜寝ているときに見る「夢」ではなくて、「将来の夢」のことです。将来、どんな自分になりたいのか、どんな仕事をしたいのか、を一人一人がしっかり持ってほしいです。その夢は、1つでなくても構いません。まだ小学生である皆さんの未来には、限りない可能性があります。ぜひ、「夢」をたくさん持ち、それに向けて頑張る桜っ子でいてほしい、と願っています。

2学期終わりごろからこれまで、校長先生は、6年生の「卒業文集」に載せる作文を読む機会がありました。そこに、「自分の将来の夢」を書いてくれている人がたくさんいました。「プロのバトミントン選手」「小説家」「アナウンサー」・・・、そこにはたくさんの夢が書かれていました。そして、ただ「夢」を書くだけでなく、それを叶えるために、今、自分が努力すべきことをしっかり考えていることが素晴らしいと思いました。

校長先生も、小学生の時には、たくさんの夢がありました。「パイロット」「動物のお医者さん」「大工さん」「楽器の演奏者」・・・、そして、その中に「学校の先生」というのもありました。

「目標」や「夢」は、誰でも、いくつでも、持つことができます。もちろん、そのすべてが「達成できたり」「叶ったり」する訳ではありませんが、最初から「夢」を持たなければ、ひとつも叶うはずがありません。

今日のお話は、「桜っ子一人一人に、目標や夢を持ってほしい」というお話でした。

今年は「うさぎ年」です。勢いよくはねる「うさぎ」のように、「飛躍」「成長」し、目標や夢を叶えるために努力する年になることを期待しています。

最後に、新型コロナについて、少しだけお話しします。3年ぶりの、「行動制限のない年末年始」を経て、今、世の中では、新型コロナが再び拡大しつつあります。学校では、これまで行ってきた基本的な感染防止対策である、「うがい・手洗い、換気」や3密の回避はもちろんのこと、十分な栄養や休養・睡眠をとってウイルスに負けない体を作ること、そして、体調が優れないときには、登校を自粛すること、などを徹底して、桜川小学校で感染が拡大しないように、みんなで気を付けていきましょう。

それでは、桜川小のみんなで、卒業式、修了式に向けて、元気いっぱい、笑顔いっぱいで、頑張っていきましょう。お話を終わりにします。